

副詞の程度性の下位分類の試み：「あまり・そんなに・それほど・たいして」を例に

著者	劉 時珍
雑誌名	言語資源活用ワークショップ発表論文集
巻	3
ページ	136-141
発行年	2018
URL	http://doi.org/10.15084/00001646

副詞の程度性の下位分類の試み —「あまり・そんなに・それほど・たいして」を例に—

劉 時珍(東京エアトラベル・ホテル専門学校非常勤)[†]

A trial for the subcategorization of adverbs of degree: Taking ‘amari’, ‘son-nani’, ‘sorehodo’ and ‘taishite’ as its examples

Shizhen Liu (Technos College Tokyo)

要旨

本発表では否定と呼応する4つの類義副詞「あまり」「そんなに」「それほど」「たいして」(以下を「4つの副詞」と呼ぶ)を例に、副詞の程度性について、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』(以下を「BCCWJ」と呼ぶ)の調査結果に基づき、先行研究を踏まえた上で、副詞の程度性の下位分類について考察した。

研究方法としてはBCCWJを用い、4つの副詞を、「たいして」(全数700例)を除き1000例ずつ無作為抽出し、それぞれの後ろの係り先に注目し、特に形容詞の評価性(『現代形容詞用法辞典』)に基づいて、4つの副詞の正の評価性と負の評価性を点数化した。

その結果、「あまり」と「たいして」は負の評価性がより強く、「そんなに」は正の評価性がより強く、「それほど」は両方ほぼ同じという結果になった。

以上のことから、「あまり」は負の評価性をより用いるものの、肯定形の「あんまり」という過度の否定により、程度性の部分性と評価性を両方持つことにより数多く使われ、一方、「そんなに」の正の評価性がより強いのは極限の程度を否定するだけの副詞であるためと結論づけた。程度性の下位分類としては「あまり」と「たいして」が同一の、「そんなに」と「それほど」が同一の下位分類に属することが考えられる。

1. はじめに

否定と呼応する類義表現とされる「あまり」「そんなに」「それほど」「たいして」については、今まで、「そんなに～ない」と「あまり～ない」はどちらも「否定を伴って程度の甚だしくないことを表す」とされている(益岡・田窪 1992:142)。この2つの副詞の違いに関する先行研究に服部(1994)と小川(2008)があり、記述文法の立場から論述されている。

本発表では、今までの知見を受け入れ、この4つの副詞を『現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)』の中から「たいして」以外の3つの副詞をそれぞれ1000例無作為抽出し(「たいして」は1000例未満なので、700例を全数調査した)、その上で、4つの副詞の肯定のジャンルの分布、及び、それぞれの否定形の係り先の形容詞の違いを調べた。

2. ジャンル及び形容詞述語の違い

2.1 BCCWJにおける4つの副詞のジャンルの分布

BCCWJの中のデータは主に次の8つの分野、『白書』、『雑誌』、『新聞』、『書籍』、『教科書』、『Yahoo! ブログ』、『国会会議録』、『Yahoo! 知恵袋』に分け、収集されている。

[†] liusz77@hotmail.com

¹ 本発表の「評価性」とはニュアンスという意味を指す。「正の評価性」はプラスのニュアンスであり、「負の評価性」はマイナスのニュアンスである。

本発表では、書籍の中に、フィクションとノンフィクションという大きな境を持ち、文体差の大きいストーリーの描写文（地の文）と会話文からなる文学を一つ独立のジャンル『書籍（文学）』として立て、文学以外の書籍、及び雑誌、新聞、教科書は『書籍（文学以外）』に合併した。その上で、対人的か否かを基準にジャンルを6つに分け、『白書』『書籍（文学以外）』『書籍（文学）』『Yahoo! ブログ』（以下『ブログ』と略す）『国会会議録』『Yahoo! 知恵袋』（以下『知恵袋』と略す）の順に並べる。この6つのジャンルを基準に4つの副詞の出現頻度をまとめた結果は表1である。

表1の結果を見ると、「あまり」の肯定はどのジャンルでも顕著に多いことはなく、『ブログ』で有意に少ない。「あまり」の否定は多い順から『知恵袋』・『ブログ』・『国会会議録』に使われることが分かった。「そんなに」の肯定は『書籍（文学）』が最も多く使われ、次に『知恵袋』に有意に多い結果になっている。「そんなに」の否定は数の違いがあるが、傾向として全く「あまり」と同じ分布になっていることに興味を惹かれる。「それほど」は肯否とも『書籍（文学以外）』に有意に多く、特に否定形は出現回数が多い。「たいして」は『書籍（文学）』に集中していることが分かった。もう一つは4つとも白書の用例が少なく、「それほど」が一番多くても18例で、次に「あまり」の否定の11例である。

表1 4つの副詞のジャンルの分布

ジャンルの分布	あまり 肯定(115)	あまり 否定(820)	そんなに 肯定(433)	そんなに 否定(560)	それほど 肯定(206)	それほど 否定(706)	たいして 否定(700)	合計
1. 白書	0	11	0	0	0	18	0	29
564万語	0	2	0	0	0	3.2	0	5.2
2. 書籍（文学以外）	35	301	109▽	152▽	113▲	349▲	219▽	1278
6330万語	0.6	4.8	1.7	2.4	1.8	5.5	3.5	16.8
3. 書籍（文学）	41	137▽	174▲	130▽	69	175	263▲	989
2457万語	1.7	5.6	7.1	5.3	2.8	7.1	10.7	29.6
4. ブログ	6▽	122▲	41	99▲	15▽	68▽	79	430
1298万語	0.5	9.4	3.2	7.6	1.2	5.2	6.1	27.1
5. 国会会議録	7	41▲	9	31▲	5	24	10▽	127
560万語	1.3	7.3	1.6	5.5	0.9	4.3	1.8	20.9
6. 知恵袋	26	208▲	100▲	148▲	4▽	72▽	129	687
1202万語	2.2	17.3	8.3	12.3	0.3	6.0	10.7	46.4
総計	115	820	433	560	206	706	700	2840
1億2410万語	6.3	46.4	21.9	33.1	7.0	31.3	32.8	146.0
否定率	87.70%		56.39%		77.41%		99.86%	

$$\chi^2(24) = 337.96, p < .01, \text{Cramer's } V = 0.155$$

「▲」は残差分析の結果、有意に多いもの。「▽」は有意に少ないものをそれぞれを表す。

*各レジスターの全語数で、その行の数字は100万語換算した語数である。

表1の結果から一つの疑問が浮かんでくる。「あまり」と「そんなに」の否定形のジャンルの分布の傾向はかなり重なっており、「それほど」と「たいして」の否定形は同じ傾向を示している。類似性が高いと言えそうかもしれないのだが、別の観点からこの2つずつの副詞は似ていながらそれぞれの役割を果たしていることが考えられる。

2.2 係り先の形容詞の違い

それで、4つの副詞の係り先の形容詞について調べた。ジャンルの分布の結果から、見やすいという便宜上からも、「あまり」と「そんなに」の後ろの形容詞述語の違いと、同じ『書籍』の中に集中している「それほど」と「たいして」の形容詞を並べて、表2、表3に結果をまとめる。

表2、3の結果から、「あまり」は820例の否定形の中に88例の形容詞述語があるのに対して、「そんなに」は560例の中に136例の形容詞述語があることが分かった。

次に、その係り先の形容詞述語の評価性について、『現代形容詞用法辞典』（飛田・浅田1991）所収の『現代形容詞イメージ一覧』を参考にする。

『現代形容詞用法辞典』には形容詞の評価性のリストがついており、形容詞を「++++・++・+・0・-・--・---」の7段階に評価性を分けている。本稿では、その7段階を相対得点にし、「---」を1点にし、「++++」を7点になるようにし、1点間隔で換算した。なお、用法ごとに複数の得点が与えられている場合は、その算術平均（小数点第2位を四捨五入）を用いた。このようにして計算した結果は表2、3の通りになる。

表2の結果から分かるように、「あまり」の形容詞述語はプラスの語が多く（異なり15語：のべ58語）、マイナスの語が少ない（異なり7語：のべ19語）。「ゼロ」語も少ない（異なり4語：のべ11語）。平均点は4.8点で、ポジティブなニュアンスという結果である。実際の文は否定文なので、逆にネガティブなニュアンスになる。

- (1)食物連鎖の上で問題がないかどうか、これが新しい課題になっています。もっとも、新聞などにはあまり好ましくない材料かもしれませんがね」このように、公的な規制のチェックを受けて進められている研究で。。。【出典】BCCWJ サンプルID：LB09_00165
- (2)「私が思い描く国家は、単純で強固だが、統治しやすい行政組織を持つだろう。あまり複雑ではないバネの力で大きな効果をあげる巨大な機械に似たものになるだろう」【出典】BCCWJ サンプルID：LBp1_00031
- (3)疑問だらけの世界です。http://meetingpoint.jp/Hoppys of t/R03；更にオンラインで変換してくれるサービスもあるようですが、変換する機会があまり多くないのであればこちらが手軽でいいかもしれませんって、これ使えるのかしら????【出典】BCCWJ サンプルID：OY04_03622

一方、表2の「そんなに」の結果を見ると、マイナスの語が多く（異なり22語：のべ65語）、プラスの語がやや少なく（異なり14語：のべ41語）、「ゼロ」語は「あまり」より多い（異なり9語：のべ30語）。平均点は3.9点である。その結果、否定文になると、ポジティブかニュートラルのニュアンスを感じる文が多い。

- (4)ちなみにレベルはGO!GO!7188の「C7」がちょっと難しい、という程度です（汗）。プリンセスプリンセスには聴かせる、のれるなどいろんな曲があるし、レベル的にもそんなに難しくないで初心者むけだと思います。【出典】BCCWJ サンプルID：OC01_02474
- (5)行く経済的余裕もあまりないので、今は独学で勉強を進めています。ただ悩みなのが、数学がそんなに得意ではないということです（大好きなのですが）。とりあえず高1の文理選択まで猛勉強して、自分が。。。【出典】BCCWJ サンプルID：OC10_00858

表2 「あまり」と「そんなに」の否定文の形容詞述語の内訳

あまり否定 (820)					そんなに否定 (560)						
順位	形容詞	度数	評価性	得点	順位	形容詞	度数	評価性	得点		
5	好ましい	4	プラス (異なり15語・ のべ58語)	7	17	格好いい	1	プラス (異なり14語・ のべ41語)	7		
10	嬉しい	2		7	17	楽しい	1		7		
10	美味しい	2		7	17	嬉しい	1		7		
14	格好いい	1		7	17	明るい	1		7		
14	楽しい	1		7	8	良い	5		5.7		
14	美しい	1		7	12	安い	4		5.7		
7	上手い	3		6.5	17	親しい	1		5.5		
7	面白い	3		6.5	8	強い	5		5.3		
14	可愛い	1		6.3	14	広い	2		5		
1	良い	23		5.7	17	珍しい	1		5		
14	安い	1		5.7	17	濃い	1		4.7		
5	詳しい	4		5.5	1	高い	16		4.4		
14	親しい	1		5.5	17	偉い	1		4.4		
10	強い	2		5.3	17	固い	1		4.2		
3	高い	8		4.4	2	多い	14		ゼロ (異なり9語・ のべ30語)	4	
14	偉い	1		4.4	8	大きい	5			4	
4	多い	6		ゼロ (異なり4語・ のべ11語)	4	8	長い			5	4
7	大きい	3			4	17	でかい			1	4
14	近い	1			4	17	若い			1	4
14	長い	1			4	17	重い			1	4
2	好きだ	12		マイナス (異なり7語・ のべ19語)	3.8	17	小さい			1	4
14	甘い	1			3	17	少ない			1	4
14	怖い	1			2.4	17	芳しい			1	4
10	芳しい	2	2		4	好きだ	10	マイナス (異なり22語・ のべ65語)		3.8	
14	ごつい	1	2		17	暑い	1		3.7		
14	塩っ辛い	1	2		17	熱い	1		3.7		
14	うるさい	1	1		14	短い	2		3.5		
小計		88	平均点		4.8	17	低い		1	3.5	
					17	薄い	1		3.5		
					6	遠い	7		3.3		
					3	甘い	11		3		
					17	古い	1		3		
					17	恥ずかしい	1		3		
					17	冷たい	1		3		
					17	鈍い	1		2.7		
					5	悪い	9		2.5		
					14	嫌だ	2		2.5		
					17	苦い	1		2.5		
					17	恐ろしい	1		2.3		
					6	難しい	7		2		
					17	生やさしい	1	2			
					17	痛い	1	1.8			
					13	ひどい	3	1.7			
					17	しんどい	1	1.5			
					17	汚い	1	1			
					小計	136	平均点	3.9			

表3 「それほど」と「たいして」の否定文の形容詞述語の内訳

それほど否定 (707)					たいして否定 (700)				
順位	形容詞	度数	評価性	得点	順位	形容詞	度数	評価性	得点
14	気持ちいい	3	プラス (異なり18語・ のべ58語)	7	21	嬉しい	1	プラス (異なり15語・ のべ62語)	7
27	喜ばしい	1		7	7	美味しい	6		6.7
27	明るいい	1		7	2	面白い	10		6.5
16	美味しい	2		6.7	10	上手い	4		6.5
27	やさしい	1		6.5	10	可愛い	4		6.3
27	可愛い	1		6.3	21	ありがたい	1		6
27	望ましい	1		6	21	綺麗だ	1		6
16	良い	2		5.7	1	良い	11		5.7
27	安い	1		5.7	21	安い	1		5.7
11	親しい	4		5.5	7	親しい	6		5.5
16	詳しい	2		5.5	10	強い	4		5.3
7	強い	8		5.3	3	広い	8		5
9	広い	5		5	21	珍しい	1		5
16	珍しい	2		5	21	速い	1		4.5
16	濃い	2		4.7	14	高い	3		4.4
27	賢い	1		4.5	4	大きい	7		4
2	高い	19		4.4	14	重い	3		4
16	深い	2		4.2	16	若い	2		4
1	多い	30	ゼロ (異なり8語・ のべ64語)	4	16	多い	2	ゼロ (異なり6語・ のべ17語)	4
2	大きい	19		4	16	長い	2		4
6	長い	9		4	21	近い	1		4
16	激しい	2		4	4	好きだ	7		3.8
27	細かい	1		4	16	忙しい	2	3.5	
27	重い	1		4	16	遠い	2	3.3	
27	少ない	1		4	21	古い	1	3	
27	欲しい	1		4	10	悪い	4	2.5	
27	暑い	1	マイナス (異なり11語・ のべ32語)	3.7	21	寒い	1	2.5	
27	熱い	1		3.7	9	難しい	5	2	
5	遠い	13		3.3	21	可哀想だ	1	2	
9	古い	5		3	4	痛い	7	1.8	
16	甘い	2		3	21	ひどい	1	1.7	
27	おかしい	1		3	21	つらい	1	1	
27	恥ずかしい	1		3	小計	111	平均点	4.3	
8	悪い	7		2.5					
27	寒い	1		2.5					
27	寂しい	1		2.4					
4	難しい	16		2					
27	心細い	1		2					
16	痛い	2		1.8					
11	ひどい	4		1.7					
11	酷い	4		1.7					
14	きつい	3		1.5					
27	醜い	1		1.5					
16	辛い	2		1					
16	悲しい	2	1						
27	恐ろしい	1	1						
27	みっともない	1	1						
27	暗い	1	1						
27	下手だ	1	1						
27	見苦しい	1	1						
小計		195	平均点	3.8					

表3から、「それほど」はマイナス(異なり 24 語 : のべ 73 語)・ニュートラル(異なり 8 語 : のべ 64 語)・プラス(異なり 18 語 : のべ 58 語)の語数はほぼ均等の状態であり、「たいして」はプラスの語が多く(15 : 62 語)、次に、マイナスの語(11 : 32 語)で、ニュートラルの語が少ない(6 : 17 語)。「あまり」の傾向と同様という結果になっていることが分かる。

3. 副詞の程度性の下位分類の考察

今まで、程度副詞の下位分類として、「純粹程度」と「量程度」に分けられることが多い。その例として純粹程度には「とても・大変(に)」などが、量程度には「かなり・相当」などが挙げられる(森山 1985:61、仁田 2002 : 169, 180)。一方、工藤(1983)と渡辺(1990)では程度副詞の「程度性」と「評価性」も論じられている。本稿の用いる「評価性」は単に「ニュアンス」の意味を表し、先行研究の定義と異なるのだが、工藤(1983)では、程度副詞は2重性格を持つと述べられている。その2重性格とは、いわゆる陳述的に肯定・平叙の叙法と関わって評価性を持ちつつ、事柄的には形容詞と組み合わせさせて程度限定性を持つことを言う。渡辺(1990)では、程度副詞の「評価性」が「非評価系の程度副詞」と「評価系の程度副詞」に分けられ、「評価系」は主観的な内面の価値尺度に基づく品定めと言われる。また、田和(2011)は今までの先行研究を分かりやすくまとめ、結合させたものである。

先行研究の知見を踏まえ、今回の調査結果に基づくと、副詞の程度性の中には、評価性をプラスとマイナスに分けると、「負の評価性」をより多く用いる程度副詞と「正の評価性」をより多く用いる程度副詞があると考えられる。

4. おわりに

本発表では4つの副詞のジャンルと係り先の形容詞の違いを調べた。今後の課題として、4つの副詞の動詞述語、モダリティなどの違いを調べ、論を深める。

謝 辞

本研究は一橋大学言語社会研究科博士後期課程在籍中に、指導教員石黒圭先生を初め、ゼミの皆様からたくさん貴重なご指摘をいただき、時間がかかったものの、ようやく雛形になってきたものである。記してずっときちんと言えなかった感謝の意を表します。

文 献

- 小川典子 (2008) 「そんなに～ない」と「あんまり～ない」における程度の基準について『日本語学会 2008 年度春季大会予稿集』 pp.103-110、日本語学会
- 工藤浩 (1983) 「程度副詞をめぐって」渡辺実編『副用語の研究』 pp.176-198、明治書院
- 仁田義雄 (2002) 『副詞的表現の諸相』 pp. 169, 180、くろしお出版
- 服部匡 (1994) 「アマリ～ナイとサホド (ソレホド) ～ナイ」『日本語日本文学』 6、pp.1-21、同志社女子大学
- 飛田良文・浅田秀子 (1991) 『現代形容詞用法辞典』
- 益岡隆志・田窪行則 (1992) 『基礎日本語文法 (改訂版)』 p.142、くろしお出版
- 森山卓郎 (1985) 「程度副詞と動詞句」『国文学会誌』 第 20 号、pp.60-65
- 渡辺実 (1990) 「程度副詞の体系」『国文学論集』 23

関連 URL

コーパス検索アプリケーション『中納言』

<https://chunagon.ninjal.ac.jp/>